

# 学校だより

朝夕の肌寒さはありますが、ようやく春の暖かさを感じる頃となり、縮こまっていた気持ちも少しずつ解れていくようです。今年度も新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年となりましたが、卒業生および保護者の皆様のご協力を得て無事卒業証書授与式を終えることができました。今年度は初めてライブ配信を実施し、多くの方が視聴されたとの報告を受けており今後も検討していきたいと考えています。

さて、令和3年度が間もなく終了します。感染拡大の防止を図るためとはいえ、行事の変更、繰り返される学級閉鎖や休校措置などにより、生徒たちは落ち着いて学習や部活動などに取り組むことはできなかったのではないかと、高校生活を満喫できる環境にはなっていなかったのではと心配するとともに申し訳ない気持ちで一杯です。

このような中でも、生徒たちは着実に成長し、進学実績では旧帝大レベルを含む国公立大学合格に60名(3月11日現在)、部活動では男子バスケットボール部のウインターカップ大会ベスト8、新人大会ではソフトボール部の北信越大会優勝やサッカー部の初優勝など見事な結果を残してくれました。本校生徒たちの困難に立ち向かい、努力を積み重ねていく姿勢を高く評価したいと思います。

一方、近年、「意欲の二極化」傾向など、学びへの継続的な姿勢という点で看過できない状況があり、令和3年度から、「学びに向かう力の育成(主体的に自分の頭で考える)」を最重要テーマとして取り組んできました。残念ながら大きく改善された状況にはなく、今後指導内容を再検討し粘り強く取り組んでいきたいと考えています。生徒の皆さんにも、「振り返り」を行い「課題」を見つけ、次年度からの具体的「改善計画」を求めています。多面での成長を期待しています。

保護者の皆様に対し、令和3年度の本校教育活動および感染防止や休校措置などへのご理解やご協力に心から感謝申し上げます。  
(校長 杉浦外美夫)

## 【439人の更なる飛躍を祈ります】



3月1日、本校第74回卒業証書授与式が、来賓1名、各家庭1名の保護者をお迎えして挙行されました。短縮化での実施となりましたが、厳粛な中にも温かみのある立派な式となりました。卒業生を代表して田野隼人さんに卒業証書が授与されました。卒業生は、学校長、後援会会長の榎本様から祝福を受け、未来への希望を胸に学び舎を巣立っていきました。

## 【表彰者紹介】

2月28日は前日行事として目録贈呈式、表彰式、華道免許状授与式および同窓会入会式が行われました。同窓会入会式では水野浩史会長よりご祝辞をいただき、卒業生代表が入会のことばを述べました。金沢高等学校の同窓生は29,593名となりました。

- 目録贈呈 卒業生代表 橋本 楓
- 一か年皆出席賞(134名) 代表 能田 柊斗
- 三か年皆出席賞(84名) 代表 小高 桃乃
- 日本私立中学高等学校連合会会長賞 田野 隼人
- 生徒会特別功労賞
  - 陸上競技部 高井 克真 小林 研太
  - 奥村慎太郎 津田 葵音
  - 男子バスケットボール部 上杉 修平
  - 石井 唯斗 前田 大河
  - 白石 直史 中村 太一
  - 志村 爽樹 和田丈一郎
- 生徒会功労賞(100名) 代表 木谷 美友
- 生徒会努力賞(27名) 代表 村尾 穂香
- ロータリーガバナー賞 小林 愛美
- 華道免許状授与(93名) 代表 志波 絃音
- 同窓会入会のことば 代表 西脇 幹太



送辞：松永 香帆さん



答辞：武田 麗央さん

卒業生からの卒業記念品として、プロジェクト関係一式が贈呈されました。これからの授業で大いに活用させていただきます。